

魂のひかり

加藤 幸久（茅野市）

広い宇宙の果て君は生きている
やっ
ハの峰々に純白の光が射し込んだ
縄文の彼方からやって来た仮面の素顔
麓を覆い尽くす！^{まばゆ}眩い逆三角形の光！
みなぎるメロディー、語らい、踊りつきない
縄文の香り茅野の誇りが神々しい
現わる仮面の女神、ヴィーナスは見た

何が起こったのか、縄文の不思議
何が始まったのか、かがやく天地

呪文を唱えてヴィーナスが微笑んだ
伝えたもう詩、^{うた}水と火と太陽の証
ハヶ岳の麓、精霊は集い広がった
炎立ち昇り、眩しく精霊が甦った^{とき}瞬間
妖精宿り、草木に命を吹き込んだ
縄文の大地は5千年を誘った^{いざな}
さあ～縄文の扉をいざ開こう
ハヶ岳の夜空にきらめく、茅野の国宝
仮面の女神が今甦った

心静か、じっと目を閉じて

思い浮かべよう
未来の果てまで繋がろう
生きる喜び支え合う
広い宇宙の果て君は生き続ける

広い宇宙の果て君は舞い降りた
やっ
ハの岩土に矢じりかざすと輝いた
雷鳴の中から踊りやって来た仮面たち
縄文の響きに！魂の光が散りばめられた！
ほとばしる詩が楽しくて、時めき、酔いしれた
見果てぬ夢を追い続け、夢が叶った
とこしえ
永久に刻まれる謎が謎を呼び起こす

何が起こったのか、縄文のひらめき
何が始まったのか、祈りを込めて

茅野の象徴、仮面の女神が微笑んだ
奏でる鼓動、土偶の文様、七不思議
ドキドキ、ワクワク国宝指定
縄文苔が輝いて、滴しずくに映った女神を導いた
夢現れし、仮面の眼差し導いた
脈々と受け継がれる風が吹く
さあ～分かち合おうこの詩を
緑の大地、踊り歌おう！祝いの宴

茅野の恵みに仮面が笑った

安らぎ、じっと目を凝らし

思い浮かべよう

未来の果てまで繋がろう

生きる喜び支え合う

広い宇宙の果て君は生き続ける